

◎平成12年度研究評議会開催される

去る9月20日（水）、平成12年度研究評議会が森林総合研究所大会議室に評価委員の方々をお迎えして行われました。

廣居所長の挨拶、評価委員等の紹介に続いて、田中企画調整部長より「前回の評議会における指摘事項に対する対応」、「平成10年度研究レビュー指摘事項に対する対応」、「研究成果に関するアンケートの調査結果」、さらに、「平成11年度研究推進の現状と主要研究成果」に関する説明と質疑を行いました。さらに、金谷次長から、「独立行政法人森林総合研究所」の、研究推進方向と研究所運営の方針案について説明が行われ、それについて意見交換がなされました。

評価委員並びにアドバイザーの方々からは、「安心と安全」の社会のための科学や「持続的社會」形成のための研究、達成目標を具体的かつ明確に示した森林機能の評価や生物多様性等の研究、林業生産の面から木材収穫までの期間における森林の有効な利用方法の研究、国産材有効利用だけでなく循環型社会形成のための木質系廃棄物処理等の研究推進が重要であるとの指摘がありました。また、今後の法人化にむけて、総合科学技術会議で検討している次期科学技術基本計画に対する対応、先見性を持った長期的な研究の推進、政策・研究課題・機関並びに職員の業績という四つの評価に対応する仕組みの構築、並びに国民との接点となる成果の普及、啓蒙、森林教育の推進の一環として教育のためのホームページづくりが重要であることなど、多岐にわたる意見が出されました。

所側からは補足説明を行うと共に、新たな法人化にむけてこれらの意見を生かしていきたいと結びました。

今後、評議会の概要は評価委員の指摘を含めてインターネットで公表する予定です。



【評価委員】

甘利 敬正（王子トレーディング株式会社 代表取締役社長）

三橋 規宏（千葉商科大学政策情報学部 教授）

土井 恭次（財団法人林業科学技術振興所 理事長）

有馬 孝禮（東京大学大学院農学生命科学研究科 教授）

遠藤 潔（全国林業試験研究機関協議会）

山縣 睦子（社団法人日本林業経営者協会）

【アドバイザー】

石毛 光雄（農林水産技術会議事務局 首席研究管理官）

陽 捷行（農業環境技術研究所 所長）

福山 研二（林野庁研究普及課 首席研究企画官）

◎11月の森林講座開催について

多摩森林科学園の「森の科学館」で開催しております

森林講座・平成12年度第6回を下記の要領で行います。参加費は無料です（ただし入館料300円）。

どうぞお気軽に多摩森林科学園までお問い合わせ・お申し込み下さい。

開催日時 11月21日（火）13:15～15:00

タイトル 四万十川流域の植物

日本最後の清流四万十川を育む豊かな森林。その様々な姿と清流保全のための取り組みをご紹介します。

講 師 田淵隆一（四国支所造林研究室長）

会 場 多摩森林科学園森の科学館

〒193-0843東京都八王子市廿里町1833

交 通 JR・京王線高尾駅より徒歩約10分

申込・問合せ先 多摩森林科学園Tel0426-61-0200